日本 PTA 全国協議会会長表彰

鈴木敏夫さん受賞

多年にわたり PTA 活 動を通じて教育の進展に 尽力したとして、県 PTA 連合会副会長を務める鈴 木敏夫さん(西木町桧木 内) が日本 PTA 全国協議 会(武田岳彦会長)より 表彰を受けました。

鈴木さんは「非常に光 栄。このことを通じて市 の PTA 連合会の発展につ ながればうれしい」と受 賞の喜びを話しました。



▲ 12月28日、受賞報告のた め市役所に訪れた鈴木さん

入館者180万人を突破

典が行われました。記念すべき 180 万人目の入館者に なったのは、大仙市の三浦忠一さんで「温泉が入りや すく、疲れが取れる」と毎日入浴のため来館している とのことです。記念の式典では三浦さんの前後に入館 したお二人も参加し、くす玉で祝福。3人には宿泊券 や食事券の記念品が贈られました。



80万人突破を

花葉館で記念セレモニー

12月22日、花葉館で入館者180万人達成の記念式

▼くす玉で入館者

松田正雄、橋本左武郎

田口健太郎、高田慎一、田口栄樹(以 渡辺雅宏(第1分団)、 ▼精勤章(10年以上勤続) 加藤晃喜、佐々木勇(以上第8分団) ▼功労章(30年以上勤続)

黒沢和徳、 英之 (第7 上第2分団)、草彅栄喜(第3分団) 浅利真(第6分団)、 小倉見直美、 大石良幸(以上第4分 田中博穂 第9

8分団)、

鈴木一博

藤原正広

第3分団)、三浦嘉秋(第4分団)、

·野昭巳 (第7分団)、藤原智博 (第

《仙北市消防訓練大会

小型ポンプ

第3位》第1分団

操法の部

優勝》第8分団

《仙北市消防訓練大会

光雄、三浦富和、 以上第2分団)、 滕原豊仁、羽川広寿、伊藤文和(以

第1分団)、

千葉智永、 藤原秀春、

酒出智輝

消防訓練大会

小型ポンプ操法の

《秋田県消防協会大仙仙北美郷支部

部

第3位》第4分団

→第7分団)、小木田克博、千葉盛

(以上第9分団)、

藤本政則(第

団

第3分団

《1年間無火災》等

第1分団、

第2分

《2年間無火災》第6分団、第9分

鈴木重藏、

辻谷公雄、 田口誠毅、

大友勲夫、 藤川儀亮

> ▼精勤章 秋田県消防協会大仙仙北美郷支部 (7年以上勤続)

髙村徳和、千葉信宏(以上第8分5分団)、浅利日出男(第6分団)、 二三緒 (第4分団)、佐藤登士行 (第 辻博文 太田智和 (第3分団)、 羽根川裕太(以上第1 (第9分団) 富樫

西宮三春、大石友子、小▼精勤章(3年以上勤続) 斉藤美香、橋本由佳乃(以上本部) 松明美、

> 内藤一巳、菊池正幸、鈴木恵、保上第5分団)、浅利学人(第6分団)、 松橋佑(第1分団)、吉川和夫(第 黒澤賢太郎 藤川英記、齋藤弥稔、佐藤真也 伊藤満、千葉博信、 **冹辺照之、千葉宗** 坂健、加賀谷克(以上第7分団) 上第4分団)、齋藤宗徳、西宮賢(以 竜麻、加藤雄大(以上第3分団)、 三浦友彦、 倉橋薫、 地主貴尋、 (以上第8分団)、 佐々木信、 畠山良秋、 鈴木 戸村 议

第1分団…田沢(春山を除く)・高野・高原 第2分団…潟・春山・石神・中生保内・武蔵野

消防職団員の士気を高め、職務遂行への決意を新たに

仙北市消防出初式

さるようお願いする」と式辞を

門脇政和 受章者 地主昭人(第2分団)、 秋田県知事表彰 (第3分団)、 (第5分団)、

(第8分団)、戸澤和夫

永年勤続章(35年以上勤続)

本田清治(第10分団) 永年勤続功労章(40年以上勤続) 下田忠浩(第8分団)

仙北市長表彰

員による式典と分列行進が行わ 災害から守るため、 結束を図り、 変ご難儀をかけた。 不足が深刻化し、 舞われた。また、猛暑による水 行進を行いました。 声援を受けながら団員が力強く 進では、市役所田沢湖庁舎前か 様には、消防水利の確保など大 で門脇市長は「昨年は雪崩や大 ら仙北市民会館前まで、 式典に先立ち行われた分列行 仙北市民会館で行われた式典 爆弾低気圧などの災害に見 市民の生命財産を 消防団員の皆 より一層の 沿道の

なお、今年の受章者は次の方々

大山哲夫(第4分団)、 浅利敏美 小原幸一

佐々木一人(以上第8分団)、

正(第6分団)、渡辺一成、 西宮藤浩(以上第5分団)、

上第6分団)、鈴木靖夫、髙橋弘(以(第3分団)、武藤良浩、柴田正義(以千葉喜久夫(第2分団)、 伊藤一美 ▼功労章

第4分団…神代

津嶋勝志(以上第4分団)、猪本一、 三浦誠(以上第3分団)、佐藤誠進、 義 (第2分団)、倉橋重基、田口房好 浦山孝道(以上第1分団)、千葉明 第3分団···宿·向生保内·刺巻 第6分団…桧木内

第8分団…白岩

武藤重和

(第6分団)、鈴木雄喜、菅原誠 滕長繁(以上第4分団)、

议

▼永年勤続章(20年以上勤続)

佐曽田健一、菅原宗弘、

第9分団)、鈴木友次(第10分団)

▼永年勤続章(25年以上勤続)

松橋広 (第1分団)、照島重美

(第

戸村純厚、斉藤幸悦、

赤坂透(第5分団)、藤島絹男 佐々木吉幸、 相馬豊実、 矢作喜代司

防出初式が開催され、

開催され、市消防団、平成25年仙北市消

WAR TO THE BOOK

堀川清澄、堀川芳博(以上第1 青柳良信(第9分団) 草彅晃、佐々木勇(以上第8分団) 滕義弘(以上第4分団)、 ▼永年勤続章(30年以上勤続) 清治 (以上第8分団)、西村博雄 (以上第7分団)、 (第5分団)、渡辺勇悦(第7分団) 佐藤乃三、 松田忠敬 佐藤一 齋藤良弘 伊



田沢地区歳末たすけあい演芸会

歌や踊りを多数披露

田沢地区恒例の歳末たすけあい演芸会が 12月 23 日に田沢交流センターで開催され、住民約200人が参 加しました。

地元の田沢SFバンドの演奏で賑やかにオープニン グを飾った後は、昔語りや自慢の歌、踊りも次々と披 露されました。田沢幼稚園の園児のお遊戯では大きな 拍手が送られ、この日会場に集まった大勢の皆さんが 最後の演目まで楽しみました。この日、たざわ村民文 化祭も開催され、同会場に併設された特設コーナーの 絵画や書などの作品が訪れた皆さんの目を楽しませて いました。

また、この日の収益の一部は、災害支援として被災 地に寄付されます。



た演芸会

▶田沢の味っこ自慢。各 家庭自慢の一品を披露



角館ライオンズクラブが餅つき

園児が元気に「よいしょー」

子どもたちに昔ながらの餅つきを体験してもらおう と、角館ライオンズクラブ(大澤降会長)が角館保育 園で餅つきを行いました。

園内のホールには杵と臼が3組用意され、まずは大 人たちがお手本。園児も餅をつくタイミングにあわせ 「よいしょー。よいしょー」と元気に掛け声をかけま した。その後、子ども用の小さな杵で園児たちも挑戦 し、力いっぱい餅をつきました。

つきたての餅はあんこやきな粉、ごまに味付けられ、 園児たちはおいしそうにたいらげていました。



sports

武心会角館本部道場

全国の強豪相手に好成績収める

12月9日に東京で開催された全日本ジュニア空手 道選手権大会に、武心会角館本部道場の道場生3人が 東北代表として出場し、好成績を収めました。

大会には全国から440人が参加。道場の発足以来発 となる全日本大会での優勝を遂げた佐々木竜生くんが 優勝報告に市役所を訪れました。今後の更なる活躍が 期待されます。

大会成績 (敬称略)

第10回全日本ジュニア空手道選手権大会 小学4年初級の部 優勝 佐々木竜生(角館小) 小学4年初級の部 ベスト8 畠山幸輝(角館小) 小学6年上級の部 ベスト8 田川礼 (角館小)

▼全日本大会で見事優勝を収め、12月26日、市役所に報告に 訪れた佐々木竜生くん



event

角館キッズ学びい教室

学力アップに一役

「角館キッズ学びい教室」が 12月 26日から 28日 の日程で角館交流センターで行われました。

楽しい学習オタスケマンの会(菅原正五郎会長)の 主催で、小・中学生の冬休み中の勉強を手助けする恒 例の教室も会を重ねて22回目の開催。市外からの参 加も含め、小・中学生 127 人が冬休みの学力アップを 目指しました。現職や退職した先生などの「オタスケ マン」の皆さんの他に、高校生による「フレッシュオ タスケマン」も参加し、総勢33人が3教室に分かれ、 それぞれ子どもたちの質問に丁寧に答えていました。



仙北市食生活改善推進協議会 西木支部

レッツ!チャレンジ健やかクッキング

12月26日、西木保健センターで「おやこの食育教 室」が行われました。

この教室は、食生活を見つめなおすきっかけにして もらおうと、仙北市食生活改善推進協議会西木支部(鈴 木順子会長)が地域の小学生と保護者を対象に開催し たものです。親子で簡単にできる栄養バランスのとれ た食事の調理実習を食生活改善推進員と一緒に行った ほか、フードモデルや食育かるたを使って、楽しみな がら元気なからだをつくる食事の大切さについて学び ました。



event

仙北市事業所視察会

就職希望の市内高校が参加

仙北市企業等連絡協議会(安藤大輔会長)は、高校 2年生を対象とした事業所視察会(共催:ハローワー ク角館・仙北市)を12月25日に開催しました。

この視察会は、就職を希望する生徒たちの市内事業 所への関心を高めてもらうとともに、地元就職・定住 を促進することを目的としたもので、角館高校、角館 南高校の両校から29人が参加しました。

生徒たちは、企業の状況や就職活動のアドバイスを 受けた後、介護施設や製造業など市内事業所4カ所を 訪問し、各事業所担当者の話に耳を傾けていました。



event

神代中学校 3 年生

神代こども園で保育体験

神代中学校3年生が家庭科の授業の一環で神代こど も園を訪れ、保育体験を行いました。

園に訪れた生徒たちは、遊戯室で園児たちにご挨拶。 その後、数人ずつに別れ、先生の指導のもと、お遊戯 や追いかけっこをしたり、昼食の準備に声掛けするな ど交流を図りました。

体験を終えた生徒は「小さい子どもたちのとのふれ あいは初めて。元気な子どもたちばかりでとても楽し かった」と感想を話しました。

